



こんにちは、谷本公園の指定管理者「緑とコミュニティーグループ」です。
前回から間が空いてしまいましたが、今回は最近着手している水路の仮整備をご紹介します。

水路仮整備中

現在のビオトープは流入した雨水が全体的に広がっていき、特に低くなっている柵の中を中心に湿地帯となる環境でした。これはこれでいいのですが、当初想定されていたように水生植物が生息できるほどの環境にはなっていないため、水が少ない時に水が効率よく中央の柵の箇所に集まりやすくなるように、水路の仮整備を行いました。

まずは水路として掘る場所を検討するために、杭を打って簡単な丁張りを掛けました。一直線では味気なく、流れの変化で多少の環境変化も見込めるかもしれないということで、数箇所カーブを付けて丁張りを掛けました。

続いて、丁張りを目印にしながら水路を掘りました。深さの調整等はまだまだこれからですが、柵の方向に向けて少しだけ傾斜を付けて水が集まりやすくしていく予定です。試行錯誤をしながら改良に取り組んでいきます。



Before



溝を掘って



After

最近のビオトープの自然情報



ハトが作った？

フェンス沿いの木を剪定中に、いくつか鳥の巣を見つけました。時期的に過去に作られたものだと思います。

鳥の種類によって巣の形もいろいろあるのですが、この巣はハトが作った可能性が高そうです。

気温が高くなり、草花が大きな動きを見せる季節になりました。ビオトープ周辺では、蕾が大きくなっていたミツマタが開花し始めました。その他マンサクやハコネウツギなども開花してきているので、探してみてください。



ミツマタ



マンサク

その他日常のお知らせや自然情報は、
QRコードを読み込んで谷本公園ブログへGO!

